

東京三会ハンセン病問題協議会主催講演会

学校教育における人権学習 —ハンセン病問題をテーマとして—

国は2000年に人権教育及び人権啓発の推進に関する法律を制定し、人権尊重の理念を普及させようとしてきましたが、現在においてもなお様々な人権課題が残されています。

今回、学校教育の専門家であるお二人の講師をお招きし、お二人がこれまで関わってきたハンセン病問題をテーマとして、学校における人権教育の在り方についてお話いただくこととなりました。

ハンセン病問題に関わってこられた方だけでなく、学校で人権学習に関わっている教員の方や、弁護士として人権教育に関わっている方、ハンセン病以外の人権問題に取り組んでいらっしゃる方にも有益なお話ですので、ぜひご参加ください。

日時：2024年12月3日（火）午後5時30分～午後8時

会場：弁護士会館12階「講堂」及び
Zoom ウェビナーを使用したハイブリッド方式
＜定員：会場参加50名（先着）、オンライン参加500名＞

講師：梅野正信氏（学習院大学教授・元学校教育における人権教育調査協力者会議座長）

佐久間建氏（ハンセン病市民学会教育部会世話人・元東京都立武蔵台学園府中分教室教員）

■下記URLまたは二次元コードから事前登録のうえ、ご参加ください。
(会場参加の方もご登録をお願いいたします。)

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_chW_uLEaS-igMi-vgscGyQ



※配付資料がある場合は、上記でご登録いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。また、希望者多数で会場参加をお受けできない場合も、ご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。

※視聴のための環境（パソコンや通信環境）は、ご自身でご確認ください。Zoom ウェビナーのサービス・機能に関するサポートはいたしかねますので、ご了承ください。

【主催】東京弁護士会・第一東京弁護士会・第二東京弁護士会

【お問合せ】第一東京弁護士会 人権法制課 TEL：03-3595-8583